



プロフェッショナル映像ビジネスフェア

スタジオ写真フェア2009

ことしはさらに

フォトブック展 + ドライミニラボ展

6月30日 ▶ 7月1日 東京ビッグサイト

開催決定！

フォトブックのすべてがわかる 特別企画展

フォトブック インスピレーション ギャラリー

「photobook Inspiration Gallery」

概要ご案内と事前アンケートのお願い (4月15日必着)

- ・本格的なプロフェッショナル映像ビジネスの展示会「PiZ」を目指すスタジオ写真フェア2009では、ことしから注目のフォトブック、ドライミニラボ分野を強化。「フォトブック展」と「ドライミニラボ展」を併催。関連する全ての製品、システムおよびサービス、そして素材にいたる多くのものが集まり、国内唯一にして最大、元気なフェアとなります。
- ・その特別企画展として、最新のフォトブック全ラインナップをそろえ、2009フォトブックのトレンド、新たなデザインや素材、製本機材から関連する高付加価値商材の数々が出揃う展覧会「photobook Inspiration Gallery」の開催を予定しています。
- ・目的は、新しいビジネスとして期待されるフォトブックの魅力を深く理解して戴くこと。お客さま目線で様々なフォトブックをご覧いただき、新たなビジネス推進への足がかりとなりますよう趣向を凝らした「Inspiration Gallery」企画展覧会になります。
- ・ここに、フォトブックの特別企画「photobook Inspiration Gallery」を実施するための概要のご案内と、事前のアンケートを用意しました。ご覧いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

PROMEDIA

株式会社プロメディア



プロフェッショナル映像ビジネスフェア

スタジオ写真フェア2009

photobook Inspiration Gallery 概要と事前アンケート

特別企画展「photobook Inspiration Gallery」は、参加無料。
さらに、フォトライフを楽しく彩るフォトブックの新たなステージを用意して、フォトブックの魅力、市場性の高さを深く理解していただきます。以下に概要のご案内およびアンケートを用意致しました。

- ①展示方法 ●各社様のフォトブックサンプルを会場内特設展示コーナー「photobook Inspiration Gallery」にて展示、来場者の皆様に手にとりご覧いただけます。展示方法については、現在、ひな壇方式、テーブル展示方式などを検討しております。また、サンプルには、そのコンセプトや魅力、特徴など説明文を添えたプレートを、主催者側から用意いたします。
- ②企画の目的 ●新しい写真ビジネスとして期待されているフォトブック市場の活性化と普及。
- ③フォトブックの定義 ●アマチュアユーザーによるフォトブック・イメージの題材を、簡単に製本化したもの。サイズやページ数、また処理及び製本方式は不問。
- ④出品に伴う費用 ●無料です。ただし、出品点数については、「PiZ スタジオ写真フェア 2009」ご出展各社様による参加の「出展社エントリー」と、この企画のみの参加の「オープン・エントリー」がありますので、振るってご参加下さい。なお、それぞれの出品点数には、エントリーに応じた制限を予定しています。
- ⑤出品するフォトブック・サンプルについて ●参加ご希望のみなさまからの事前のサンプル提供をお願い致します。
- ⑥著作権の注意事項 ●同企画は、あくまでフォトブック市場の活性化と成長拡大を目的とし、より多くのビジネス来場者のみなさまにフォトブックの魅力と市場性の高さを深く理解していただくのが目的です。このため、来場者によるサンプル・フォトブックの写真およびビデオ撮影を認めることとします。出品による参加をご希望の各社さまは、サンプル製品のデザイン、扱われる写真および映像コンテンツ等の著作権、肖像権への対応を行った上でエントリーされますようお願い致します。
- ⑦盗難防止への対応 ●会期中、Gallery 会場の各所に警備員を配置、盗難防止を致します。

以上の基本事項をご理解の上で、下記のアンケートにお答え、4月15日必着でFAX 返送お願いします。

[質問①] 参加についてお尋ねします。御社は特別企画展「photobook Inspiration Gallery」への参加を希望しますか？
(いずれかに○を)

A、参加を希望します。 B、参加しません。

[質問②] 参考までにお尋ねします。参加ご希望の場合、出品点数はどのくらいを予定していますか？(何点でも可)

出品サンプルは _____ 点ぐらい、出したい。

[質問③] 出品していただくサンプルの返却をお望みですか？
(いずれかに○を)

A、返却を希望する。 B、返却を希望しない。

ご協力ありがとうございました。下記の必要事項をご記入の上、FAX (03-3462-2696) へご返送お願いします。

御会社名

ご担当者氏名

ご連絡先電話番号

問い合わせ先：03-3462-2171 メール：info@studionow.jp

FAX 番号 = 03-3462-2696

